

平成26年度がん登録部会

全体目標

がんにより死亡する人の減少
がんの年齢調整死亡率(75歳未満、人口10万人当たり)を平成29年
度までに20%減少させる。

すべてのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上

部会が
担当する
分野の
課題と目
標

【目標】がん対策の計画をするための基礎データが整って、活用されている

中間目標 罹患数と死亡数の比が1.5~1.7。25施設でQIが測定される。

指標 ①罹患数と死亡数の比(1/M比)
②QI(標準的な診療がどの程度行われているかの実行率)

測定方法 ①届出数と人口動態統計の死亡数の比
②必要な項目をカルテから収集

最終目標 罹患数と死亡数の比1.8~2.0。すべての施設でQIが測定され、がん医療の
質の向上がはかられている。

指標 ①罹患数と死亡数の比(1/M比)
②QI(標準的な診療がどの程度行われているかの実行率)

測定方法 ①届出数と人口動態統計の死亡数の比
②必要な項目をカルテから収集

施策
毎の
アウト
カム
目標

【アウトカム1】
2014年3月までに、新沖縄県保健医療計画におけるが
ん専門施設で、地域および院内がん登録が行われる。
＜指標＞
地域がん登録・院内がん登録実施施設数、DCO

【アウトカム2】
2015年4月から、地域がん登録の情報がち
くじ医療機関・行政・市民に届く。

【アウトカム3】
登録の重要情報に欠損
がない入力ができている。
＜指標＞
5大がんのステージ入力
率

【アウトカム4】
5大がんの
詳細な情報が把握でき
る。

【アウトカム5】
がん診療の
質が向上す
る。
＜指標＞
QIの点数

施策
毎の
アウト
プット
目標

【アウトプット】地
域および院内
がん登録の実
施調査の結果
を更新し、公
開する。
対象：がん専
門施設

【アウトプット】
2015年3月ま
でに、がん専
門施設すべて
で院内および
地域がん登録
を実施する。

【アウトプット】毎
年演題を出し、
部会委員が
発表する。ま
た、学会にて
最新の情報を
収集する

【アウトプット】
多くの県民が、
がん登録の
情報を知ること
ができる

【アウトプット】
2015年3
月までに、
それぞれ
が希望する
形で登録
情報が
公開される。

【アウトプット】
県で統一
した事後
調査方法を
決定し、
調査を行う。
2015年3月
までに生
存率を算
定する。

【アウトプット】
年に4回
開催し、
200名の
実務者
が参加
する。

【アウトプット】
2015年3
月までに、
がん専門
施設すべて
で初級
修了者が
誕生する。

【アウトプット】
2015年3月
までに、拠
点病院で、
collaborati
vestaging
登録を行
い、結果を
分析する。

【アウトプット】
拠点病院
のがん診
療の質の
評価を行う
ためQIの
測定・評価
を継続的に
行う。

施策
アクション
プラン

【施策1】地
域および院内
がん登録の実
施状況を公開
する。

【施策2】
がん登録をは
じめるにあ
たっての説明
会を企画・開
催する。

【施策3】
がん登録部会
の活動を学
会報告および実
績を論文化する。

【施策4】
一般向けに院
内外に院内が
ん登録に関する
広報活動を行
う。

【施策5】
拠点病院
のがん登
録情報を
定期的に
開示する。

【施策6】
拠点病院
で予後調
査を実施し
5大がん
の生存率
を算定す
る。

【施策7】
沖縄県
内のがん
登録研
修会を企
画・開催
する。

【施策8】
国立がん
研究セン
ターの実
務者研修
に参加す
る。

【施策9】
拠点病院
において
米国の
collaborati
vestaging
登録を行
う。

【施策10】
拠点病院
においてが
ん診療の
質の評価を
行い、がん
医療の質
が向上する。

ワーク
シート1
で導き
出された
対策項
目

【対策項目1】
地域および院内がん登録を実施するのための情報提供
体制の強化

【対策項目2】
地域がん登録作業の労力に対する、医療機関
への情報還元体制の整備

【対策項目3】
地域および院内がん登
録実務者のレベルア
ップ

【対策項目
4】
より詳細な院
内がん登録
の実施

【対策項目
5】
がん診療の
質の把握

平成26年度2回沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨

日 時 : 平成26年6月17日(火) 15:00~18:00

場 所 : 琉球大学医学部附属病院 がんセンター

出席者 : 8名

安里邦子(中部徳洲会病院)、平安政子(那覇市立病院)、宮里貴子(北部地区医師会病院)、当間豊(県立中部病院)、宮國絵梨奈(沖縄県立中部病院)、仲本奈々(琉大病院がんセンター)、天野明日香(医療の質向上センター)

欠席者 : 戸倉さおり(沖縄県立宮古病院)、翁長道代(県立八重山病院)

[報 告]

1. 平成26年度第1回沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨(資料1)

平成26年度第1回沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨が承認された。

2. 平成26年度第1回院内がん登録研修会アンケート結果(資料2)

資料2に基づき平成26年度第1回院内がん登録研修会アンケート結果の報告があった。東京大学大学院医学系研究科公衆衛生講座中村文明先生を講師に迎え31名が参加した。研修会終了後のアンケート結果からも大変好評を得たとの報告があった。

3. 全国がん登録部会の報告(資料3)

資料3に基づいて、データの提出やメ切について確認がなされた。また、2016年1月から法律に基づく全国がん登録が開始予定に伴い、全国集計のメ切月がこれまでの11月から7月に早まる予定であることが報告された。それに伴って拠点病院以外の提出も早まる予定である。これまで半年から1年置いて登録していたが、それでは間に合わないと予想されるということが周知された。国立がん研究センターより県別2007年3年生存率がコメントつきで公開されると報告があった。

4. 沖縄県内のがん登録現況調査アンケートについて(資料4)

がん登録現況調査アンケートが少しではあるが各病院から回答が得られているとの報告があった。現時点では、クリニックにおいて地域がん登録がなされていないところが多い傾向である。メ切後、集計ができ次第報告することとなった。

[協 議]

1. 平成26年度第2回院内がん登録研修会について(資料5)

資料5に基づき、第2回院内がん登録研修会の日程や参加対象者について協議した。開催日は平成26年11月15日(土)にすることが承認された。今後、講師と日程調整を開始する。参加対象者は前回参加できなかった施設を優先とすることとなった。研修で学んだことを活かすため、2008年症例の5年生存率を試験的に算定することとなった。

2. 平成26年度のがん登録部会事業計画について(資料6)

資料6に基づき次年度のがん登録部会事業計画について確認された。施策7の院内がん登録研修会は、開催回数を2回に縮小し、協議事項1で協議された2008年症例の5年生存率を算定することで施策6を進めていく。施策1については現在実施中のアンケート調査と集計結果の公開を引き続き進めていく。施策4・5は昨年度作成した報告

書を引き続き作成し、その利用や普及啓発に利用していく。以上の内容で確認された。

3. 2013年症例Q I採録について（資料7）

資料7に基づきQ Iの進捗について報告があった。院内がん登録全国集計のメ切が早まっているため、Q Iが始まる前に登録を進めていきたいということが確認された。

4. 沖縄県がん診療連携拠点病院集計報告書について（資料8）

沖縄県がん診療連携拠点病院集計報告書の2011年、2012年バージョンに取り掛かるにあたり改善点について協議された。治療前ステージ別初回治療の組み合わせの割合について、病院別のものが作成できるか検討していくことが承認された。また、治療前ステージ別治療の件数について、その他に内分泌療法が含まれてしまっているため、乳癌や前立腺癌の治療がどのように行われたかわかりづらい。この2つの部位に限り内分泌療法をわけて作成することで承認された。

5. 日本診療情報管理学会の演題について（資料9）

3演題の演題者は、次回部会（8月19日）までにスライド案を作成するよう確認された。

6. 平成26年度がん登録部会委員一覧（資料10）

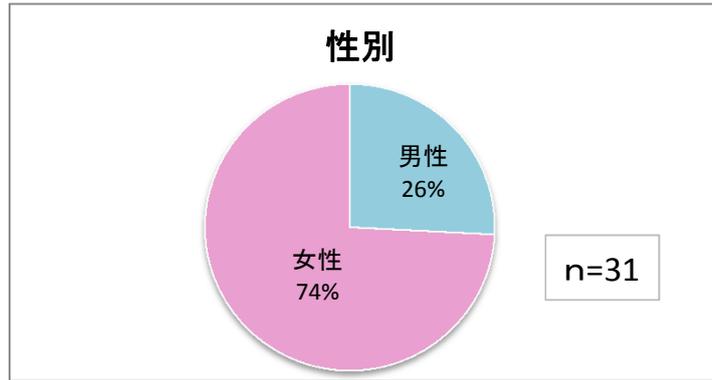
沖縄県立中部病院の当間豊さんのメールアドレスを入れ、名簿を差し替えすることとなった。

7. 次回の開催日程について

次回は2014年8月19日（火）15：00～に開催することが承認された。

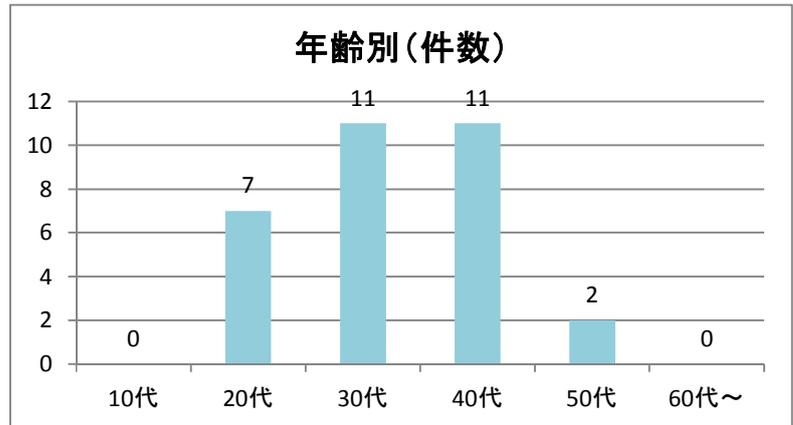
設問1.1 性別を教えてください。

性別	件数	割合
男性	8	25.8%
女性	23	74.2%
未記入	0	0.0%
合計	31	100.0%



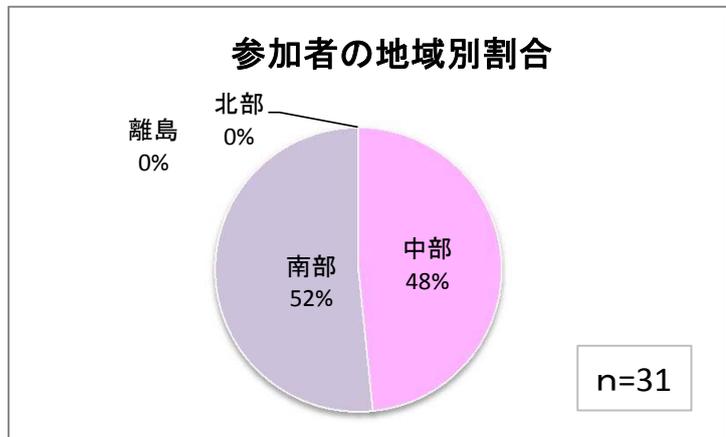
設問1.2 年齢を教えてください。

年齢	件数	割合
10代	0	0.0%
20代	7	22.6%
30代	11	35.5%
40代	11	35.5%
50代	2	6.5%
60代～	0	0.0%
未記入	0	0.0%
合計	31	100.0%



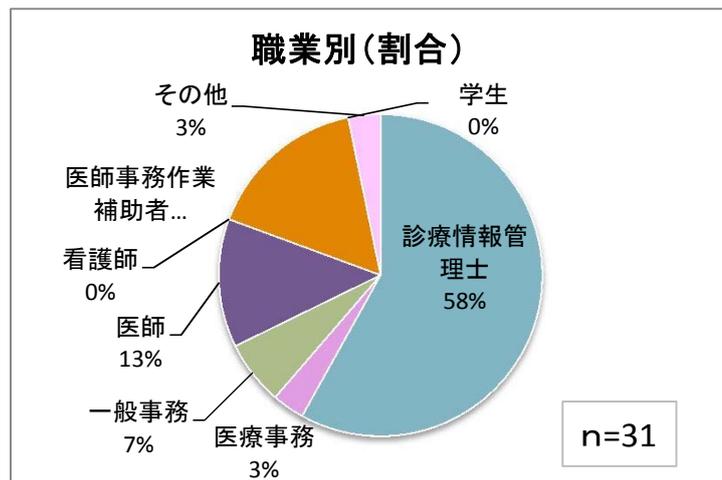
設問1.3 お住いの地域をお答えください。

地域	件数	割合
北部	0	0.0%
中部	15	48.4%
南部	16	51.6%
離島	0	0.0%
未記入	0	0.0%
合計	31	100.0%



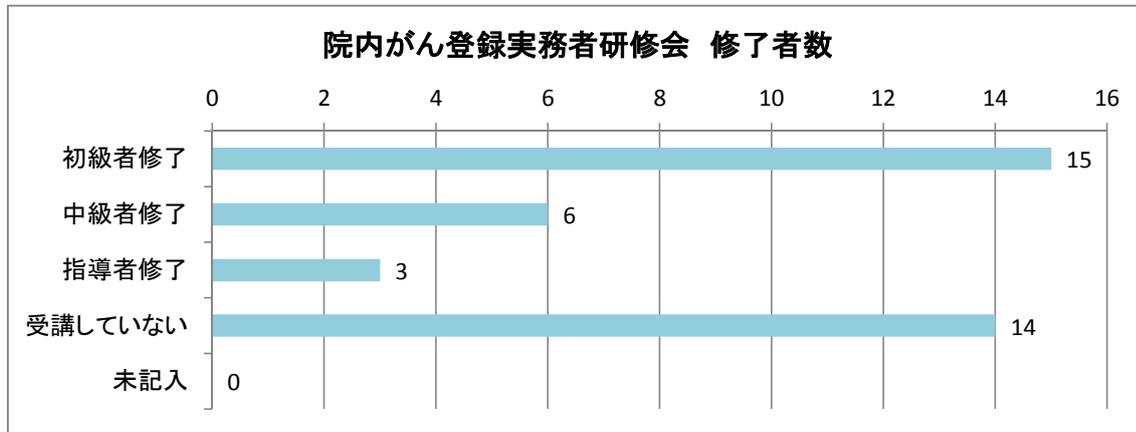
設問1.4 職業をお答えください。

職業	件数	割合
診療情報管理士	18	58.1%
医療事務	1	3.2%
一般事務	2	6.5%
医師	4	12.9%
看護師	0	0.0%
医師事務作業補助者	5	16.1%
学生	0	0.0%
その他	1	3.2%
未記入	0	0.0%
合計	31	100.0%



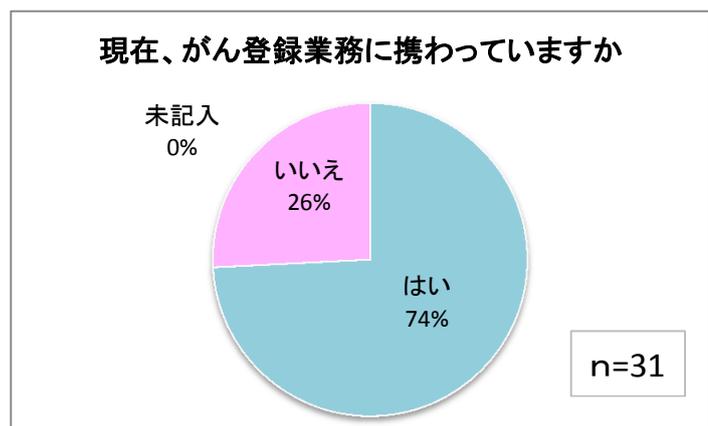
設問1.5 国立がん研究センター主催の「院内がん登録実務者研修」を修了していますか。

	回答者数	件数	割合
初級者修了	31	15	48.4%
中級者修了	31	6	19.4%
指導者修了	31	3	9.7%
受講していない	31	14	45.2%
未記入	31	0	0.0%



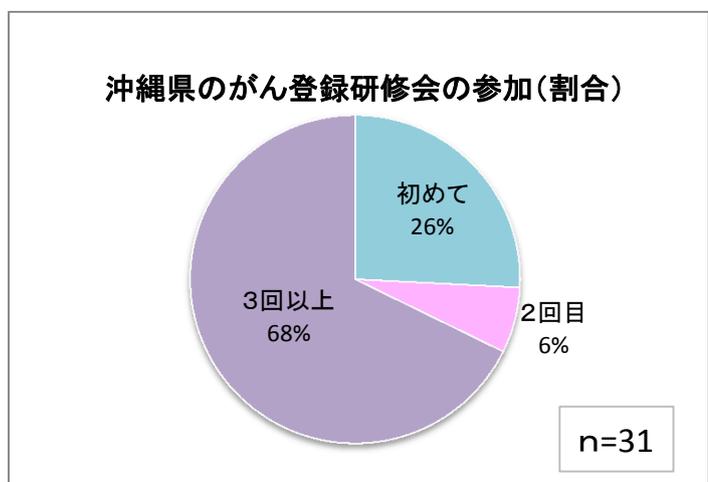
設問1.6 現在、がん登録業務に携わっていますか。

	件数	割合
はい	23	74.2%
いいえ	8	25.8%
未記入	0	0.0%
合計	31	100.0%



設問2.1 沖縄県で開催している「がん登録研修会」に参加するのは初めてですか。

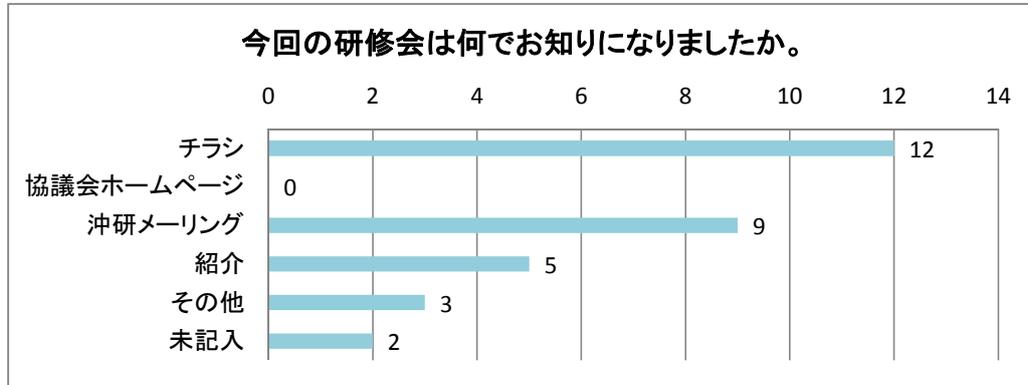
	件数	割合
初めて	8	25.8%
2回目	2	6.5%
3回以上	21	67.7%
未記入	0	0.0%
合計	31	100.0%



設問2.2 今回の研修会は何でお知りになりましたか。

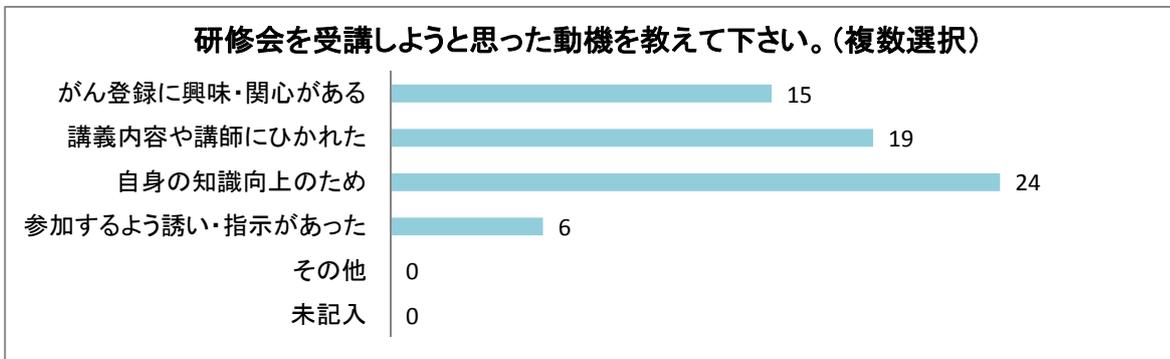
	件数	割合
チラシ	12	38.7%
協議会ホームページ	0	0.0%
沖研メーリング	9	29.0%
紹介	5	16.1%
その他	3	9.7%
未記入	2	6.5%
合計	31	100.0%

その他
職場
がん登録部会



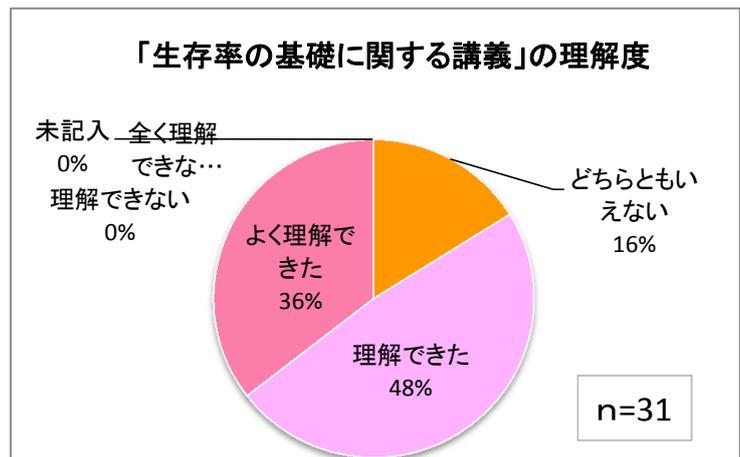
設問2.3 今回の研修会を受講しようと思った動機を教えてください。(複数選択可)

	回答者数	件数	割合
がん登録に興味・関心がある	31	15	48.4%
講義内容や講師にひかれた	31	19	61.3%
自身の知識向上のため	31	24	77.4%
参加するよう誘い・指示があった	31	6	19.4%
その他	31	0	0.0%
未記入	31	0	0.0%



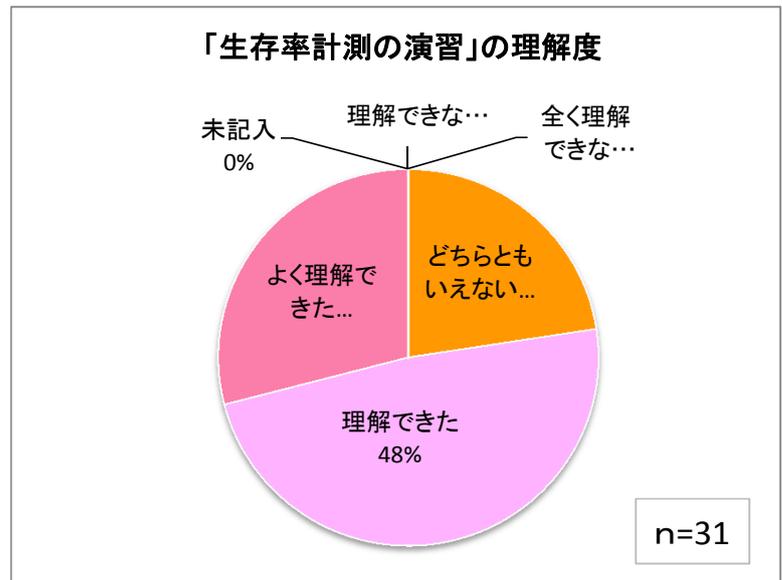
設問3.1「生存率の基礎に関する講義」の理解度について

	件数	割合
全く理解できない	0	0.0%
理解できない	0	0.0%
どちらともいえない	5	16.1%
理解できた	15	48.4%
よく理解できた	11	35.5%
未記入	0	0.0%
合計	31	100.0%



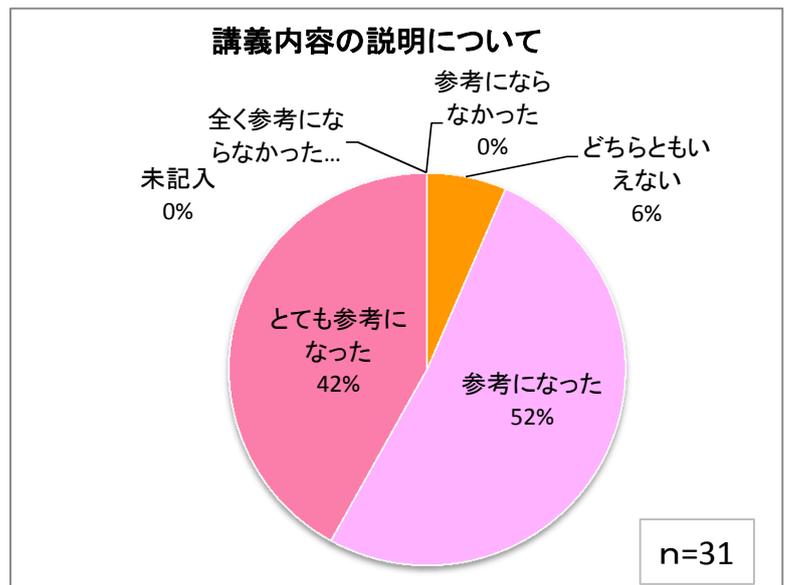
設問3.2「生存率計測の演習」理解度について

	件数	割合
全く理解できない	0	0.0%
理解できない	0	0.0%
どちらともいえない	7	22.6%
理解できた	15	48.4%
よく理解できた	9	29.0%
未記入	0	0.0%
合計	31	100.0%



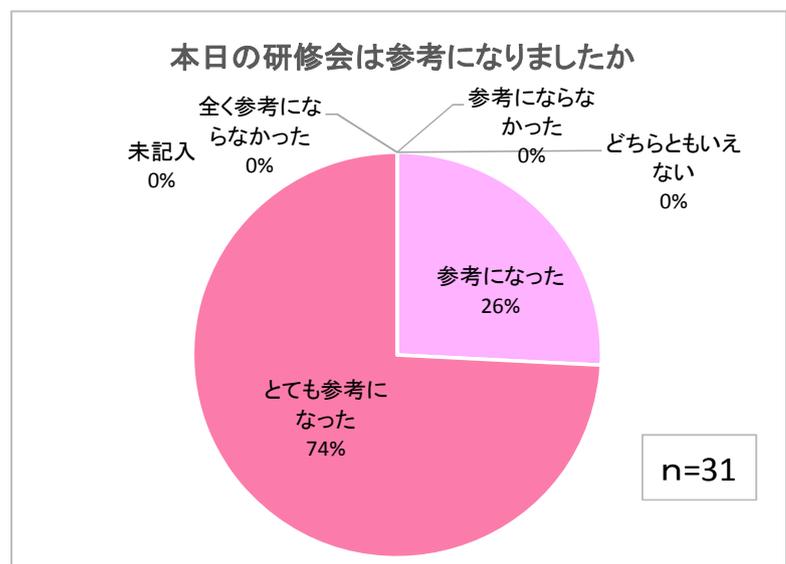
設問3.3講義内容の説明について

	件数	割合
全く参考にならなかった	0	0.0%
参考にならなかった	0	0.0%
どちらともいえない	2	6.5%
参考になった	16	51.6%
とても参考になった	13	41.9%
未記入	0	0.0%
合計	31	100.0%



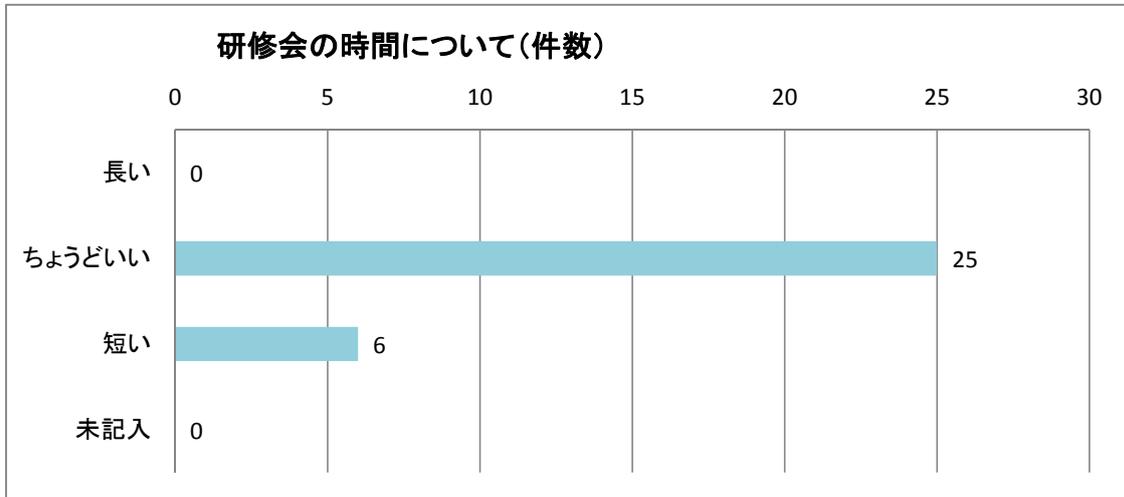
設問3.4本日の研修会は参考になりましたか

	件数	割合
全く参考にならなかった	0	0.0%
参考にならなかった	0	0.0%
どちらともいえない	0	0.0%
参考になった	8	25.8%
とても参考になった	23	74.2%
未記入	0	0.0%
合計	31	100.0%



設問3.5研修会の時間について

	件数	割合
長い	0	0.0%
ちょうどいい	25	80.6%
短い	6	19.4%
未記入	0	0.0%
合計	31	100.0%



設問4.本研修会に関する意見、要望がございましたら記入お願い致します。

とても勉強になりました。生存率にはリスク調整の注意点や、医療以外の多くの要因が影響することなど、発信者も受信者もしっかり理解する必要があることがわかりました。
条件文のところが少し難しかったけど、楽しかったです。
実習の時間がもう少しほしかったです。
もっと実技があってもいいかな。今日はありがとうございます。
統計ソフトの使用法について習得したいので、よろしくお願いします。
また生存率(演習)の勉強会をしてほしいです。
大変勉強になりました。有難うございました。病院にもちかえりやってみます。
いろいろなデータのフィードバックの方法等教えてほしいです。
大変おもしろく参考になりました。EZRが使いこなせるよう頑張ります。
他院の方と情報交換がしたい。
統計ソフトの利用方法や生存率に関する基礎が学べてとても有意義だった。またお願いしたい。
ソフトを使用した実習はとてもよかった。早速病院でためしてみたいと思います。
とても勉強になりました。今年の研修会は実務に生かせる研修をということでこれからとても楽しみです。中村先生、部会の皆様ありがとうございました。

設問5.今回の講義でわからなかったところ、また質問等がございましたらお書きください。

記入なし。